**平成31年度　NPO法人ダンボの会　事業計画**

1.　法人概要

◇設立年月日　 平成23年2月10日

◇法人所在地　 横浜市保土ヶ谷区和田1-10-18

◇TEL/FAX 045-333-5990／045-333-8877

◇E-MAIL [sagyousho-d1@dambonokai.jp](mailto:sagyousho-d1@dambonokai.jp)

◇役員構成　　 理事：4名　　監事：1名　　会員：10名

運営委員：17名

◇法人の基本理念

障害のある方々やそのご家族の個性豊かな安定した地域生活を実現すると共に、地域の福祉活動及び交流の拠点となる事を目指します。

2.　事業概要

◇事業所名　**指定障害福祉サービス事業所　地域支援事業所ダンボ**

**（主たる事業所）**　**地域支援事業所ダンボ**

**（従たる事業所1）第二ダンボ**

**（従たる事業所2）第三ダンボ**

◇所在地　 **（主たる事業所）**　**地域支援事業所ダンボ**

横浜市保土ヶ谷区和田1-10-18

TEL 045-333-5990 ／FAX 045-333-8877

**（従たる事業所1）第二ダンボ**

横浜市保土ヶ谷区和田2-5-9 宮野ビル3階

TEL ／FAX 　045-332-8941

**（従たる事業所2）第三ダンボ**

横浜市保土ヶ谷区和田2-11-13　吉田ビル

TEL ／FAX　 045-744-6331

◇指定事業所番号　 1410601122

◇事業種別　　　　 生活介護

◇事業開始年月日　　平成27年4月1日

◇定員　 40名　内訳**（主たる事業所）**　**地域支援事業所ダンボ**：20名

**（従たる事業所1）第二ダンボ**：10名

**（従たる事業所2）第三ダンボ**：10名

◇開所日 　　　　 月曜日から金曜日（原則通所利用者は祝祭日を除く）

＊土・日・祝日も開所日とする場合があります。

◇開所時間　　　　9：30から16：00

◇日課

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 地域支援事業所ダンボ | 第二ダンボ | 第三ダンボ |
| 9：30～10：00  10：00  10：15  12：00  13：00  15：00  15：30～ | 出勤  挨拶、１日の予定確認  第二利用メンバー移動  作業  昼食、昼休み  作業  作業終了、清掃、休憩  帰宅 | 第二到着  ミーティング  買い物、調理  昼食、片づけ  文化教養活動  活動終了、清掃、休憩  帰宅 | 出勤  挨拶、予定・販売確認  第二利用メンバー移動  作業  開店、販売・外販売  順次昼食、昼休み  作業、仕込み・販売  清掃、休憩  帰宅 |

◇費用　　　　　　昼食代一食　400円

　　　　　　　　　文化教養活動にかかわる個人的な経費（実費）

　　　　　　　　　そのほか日常生活において、ご利用者負担が適当と認められたもの

◇事業の目的・方針

・　障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき適正な指定生活介護事業サービスを提供します。

・　ご利用者一人一人の要望や課題、背景・環境・特性等を充分に精査した「個別支援計画」を作成し、これに基づいた支援サービスを提供します。

　ご利用者の高齢化や新しい方の利用に伴い障害状況も多岐にわたってきました。

状況に応じ、それぞれの現場においても、支援の方法や対応等について情報を共有で

きるような場を設け、支援計画に沿った具体的なプログラムの検討や多種多様な支援

を心掛けます。

・　健康に配慮し、看護師を交えて健康相談を実施します。

・　意欲的に作業や余暇支援プログラムに取り組める様、快適な居場所づくりに努めます。

・　帷子川沿いの和田地区一帯が浸水想定区域として横浜市より指定を受けたため、事業所としての避難確保計画を作成し避難訓練を実施します。又、地震等の災害に備えた防災訓練も行います。

* 市町村、他の障害福祉サービス事業者その他の保健医療サービス及び福祉サービスを

提供する関係機関との連携に努めます。

◇年間活動計画　　別紙

◇各事業所について

**（主たる事業所）地域支援事業所ダンボ**

運営目的・方針

・　社会人としての役割と生産活動の機会を提供し、仕事の意味や楽しさを知ってい

ただくための支援を行います。

・　仕事や外出プログラム等の体験を通し、日中活動の充実を図ります。

・　地域の中で安定した社会生活を営むことが出来るように支援を行います。

提供プログラム

病院用カーテンのフック付け、外出プログラム、季節に応じた余暇プログラム他

　　平成31年度　活動内容

・　下請け仕事を行います。

　ご利用者の高齢化に伴う重度化やミシンボランティアさんの高齢化のため、安定した作業の進行が難しいと感じる状況が多々見受けられます。安定した作業の取り組み方を模索します。

・　作業前にダンスや運動を取り入れる等、体力の向上・維持プログラムを実施し

健康管理に努めます。ご利用者の運動に対する興味や関心を高めます。

・　ルンルン外出や外出プログラムを通して、社会経験を積み重ねていく等により生活の充実を図ります。

**（従たる事業所１）第二ダンボ**

運営目的・方針

・　仕事以外の楽しみや、新たな自分を発見するための創作的・文化的活動を行う

ことを目的とします。

・ 多数のボランティアさんのお力をお借りして、ご利用者全員が各グループで

ものづくりを行います。

・　毎年開催されるダンボバザーでの販売を中心に、自主製品を通して地域生活への参加を促します。

・　少人数での活動の中で、自己選択の機会や新しいことに挑戦する機会を提供します。

提供プログラム

余暇活動の一環として機織り、茶道、菓子づくり、手芸、木工紙漉き

運動、ダンス他

　平成31年度　活動内容

・　健康の維持・増進を目指し、運動グループ以外でもストレッチやラジオ体操な

ど身体を動かす時間を設けます。

・ 第二ダンボの広さを活用し、5月・8月にお楽しみ会や納涼会などを行い、事

業所全体で楽しめる全体プログラムを充実します。

・ ダンボバザーでの販売以外にも春と秋に行われる有隣堂展示販売や、あじさい

ロードフリーマーケットへ出店します。自主製品の販売で得た収入はご利用者の

ボーナスとして還元します。

・　アロママッサージの資格を持つボランティアさんに来ていただき、希望者に施術を行います。

**（従たる事業所２）第三ダンボ**

運営目的・方針

・　地域の皆様に愛されるお店を目指します。

　・　パンの製造・販売を通し、ご利用者一人一人が意欲を持ち自主的に取り組めるような環境整備を常に意識します。

提供プログラム

パンの製造・販売、外出プログラム他

平成31年度　活動内容

・　安定的な運営を目指します。

利用者を中心に新しいパンの開発・販売促進を考えます。主たる事業所所属のご利用者を中心に、第三ダンボの活動に興味がある方を対象に職場実習・体験を行います。将来的には外部からの新しいご利用者を受け入れる等の安定的な運営を模索します。

・　地域のイベントに参加します。

6月・11月の和田町商店街『べっぴんマーケット』、9月の桜丘高校『チアアップほどがや』において、パンの出張販売を行います。

その他にも、地域のイベントに参加して、地域とのつながりを深めます。

・　外販売を継続します。

現状の外販売（仏向ケアプラザ・常盤台ケアプラザ・すまいるガーデン）、

給食として（第一ダンボ・夢21西谷・ほどがや希望の家など）を今年度も継続します。

また、店舗販売との兼ね合いを見ながら外販売を拡充していくことにより、生産活動の安定化と活動の幅を広げます。